

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

9

Sep 2016
Vol.256



ときめき人
千葉哲雄さん

【特集】

8万総広聴

ズームアップ
迫愛会 Jr.

【今月の表紙】
とよま明治村夏まつりから

Proud!

被災地の復興を支援しよう

Japan

夏大会史上初の2校ベスト8

Front Report



第98回全国高校野球選手権宮城大会は7月9日から28日まで開かれ、登米高と佐沼高が8強入りした。夏の大会で、登米学区から複数校が8強入りしたのは、史上初のこと。

登米は、大原商業、気仙沼向洋、塩釜を破り、準々決勝で、春の東北大会準優勝の東陵と対戦。健闘したものの1対6で敗れた。

東陵は一回2死から3連打で2点を先取。登米は

■阿部(新)が右中間に3塁打を打ち反撃ののろしをあげる■今大会、初先発の菊地。全てを出し切った■「守りきる」。一塁手佐々木は全身を伸ばし捕球■反撃に向け氣勢を上げる■九回表、三番手の黄川田を投入■勝利を信じ応援団も最後まで諦めなかった■今大会、主戦として準々決勝以外、全て先発した西條。三回2/3を投球し、仲間の反撃を待った

守備陣が粘りを見せるも、徐々にリードを許す。しかし最終回、阿部(新)が三塁打を打ち、塩口が遊ゴロの間に生還し、一矢を報いた。

菊地圭佑主将は「60年ぶりの4強入りは果たせなかったが、後輩たちに歴史

の扉を開いてもらいたい」と前を向いた。

佐沼は、柴田農林、仙台三、涌谷、仙台を破り、準々決勝で優勝候補の仙台育英と対戦。強豪相手に0対21で涙を飲んだ。

仙台育英は一回無死二、

■大差を付けられても、最後まで投げ出さず戦った佐高球児■主戦としてチームを引っ張った塚本■バッテリーの苦境を、守備陣が支える■反撃に向けて、自分たちのすべきことを円陣を組み確認■粘り強いスイングで好球を待つ■塚本からマウンドを託された加藤■少ないチャンスを生かそうと積極的な走塁を見せた

三塁から内野ゴロで先制。その後、打者15人で12点を奪う猛攻。佐沼も諦めず、必死に食らいつくが、相手投手陣に散発3安打に押さえ込まれた。

茂泉監督は「初回の攻撃で、相手にある程度圧力をかけることができた。しかし、裏の攻撃はすさまじい集中力ではねかえされた。そのような中で、選手は良く頑張った」と選手たちをねぎらった。





8万総広聴

皆さん「広聴」って知っていますか。あまり聞きなれない言葉かもしれませんが
 広聴は「広く聴くこと」。市民の意見や要望などを市政に反映することで
 「広聴」がうまくいくと、そのまちは「好調」になります

**PRは双方向の
より良い関係づくり**

市は、旧町時代から「広報広聴事業」に取り組んでいます。広報は、広報紙やウェブサイトなどを使い、情報を受発信する業務。こちらは皆さんがイメージしやすいと思います。広聴は読んで字のごとく「広く聴くこと」。市民の意見や要望などを広く聴き入れ、市政に反映する業務です。

自治体行政で、広報・広聴の制度化が始まったのは1960年代後半のことです。広報紙の発行や首長への手紙、首長や行政幹部が向いての地域集会などが、盛んに実施されるようになりました。

今では、広報・広聴が制度的に定着。その手段は、広報紙などの紙媒体や地域に出向く集会だけではなく、ウェブサイトを動画配信など、IT技術の進展にともなって高度化しています。

広報・広聴は、英語でPR (Public Relations (パブリックリレーションズ)) と訳されます。一般的にPRは、情報発信のイメージがあります。本来はパブ

リック(公衆、大衆)、リリース(関係)で「公衆とのより良い関係づくり」を意味する言葉です。

広報・広聴事業は、どちらか一方的のものではなく、行政と住民が双方向で情報や課題を共有し、良いパートナーとなっていくためのもの。

どれだけ、情報発信技術が発展しても、意見を聴く体制が強化されなければ、意味のないものになってしまいます。

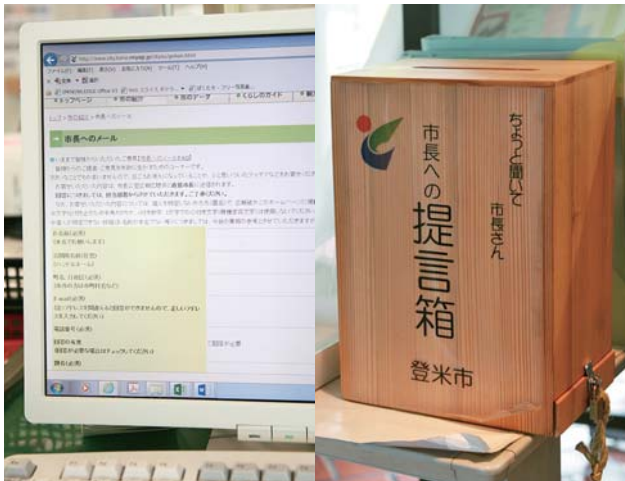
本市は、移動市長室など、6つの広聴事業を展開しています。

第二次総合計画で描く本市の将来像「あふれる笑顔豊かな自然 住みたいまち」とめは、市民、地域、行政、三つの「力」をプラスして「人」が「動く」真の協働があつてこそ実現できるもの。皆さんと共にまちを総点検し、課題や問題を共有することが第一歩となります。その一歩を踏み出すためには、広聴事業の活用・充実が鍵となります。

全市民約8万2千人の声を市政に反映する「広聴なまち」から、「好調なまち」を目指していきます。

皆さんの声を市政に届ける 広聴事業は全部で6メニュー

皆さんの意見を広く聴き入れる広聴事業。
市で取り組んでいるメニュー、その内容を紹介します。



2.3 市長へのメール 提言箱

意見は全て市長が目を通します

「ツイッターやフェイスブックもいいですが、市独自のソーシャルネットワークサービスを提案します。そこで渋滞情報や迷い犬など、地域の情報を共有しては」。市長へのメールに送られてきた提案の一例です。

市長へのメールは、平成17年から、提言箱は平成19年から始まり、メールは年間50件ほど、提言は40件ほど寄せられています。

「どちらも本当に市長が目を通していいのか」という質問を頂きます。間違いなく、

市長は全てに目を通しています。市長へのメールは、市長と広報広聴担当部署に送られるシステム。また質問者への回答も、市長が内容を確認した上で送付しています。

質問があり、回答が必要なものは、約1〜2週間で返信しています。内容によっては、それ以上時間が必要な場合もあります。あらかじめご了承ください。

市長へのメールは、市ホームページの市長の部屋からアクセス、提言箱は、各総合支所に設置しています。

1 移動市長室

直接市長と意見交換できる機会

平成18年度から実施しており、当初は「どこでも市長室」という名称でした。市長が、直接市民の声を聴き、施策に取り入れることを目的に開始しました。対象は、政治、宗教活動および営利活動を目的としない市内の団体、サークルとしていました。

平成24年4月、登米市まちづくり基本条例が施行され、市民が主体のまちづくりを進めています。地域づくりの体制が大きく変わったことから、それまでの団体やサークルの要請で市長が出向く形を

終了。各総合支所を拠点に、市民と地域の課題や市政について、意見交換する形になりました。

一部の人たちではなく、より多くの市民の意見や要望を、きめ細かく聴くスタイルに進化しました。昨年度は、新庁舎建設問題や原子力災害避難計画など、特定のテーマも各町域の皆さんと話し合っています。

本年度も9月以降、旧町ごとに開催する予定です。内容については、各総合支所を通じて対象者に通知します。



4 意見公募手続き (パブリックコメント)

策定前の条例・計画に意見を

市民意見公募（パブリックコメント）とは、市で策定する計画や条例の原案、内容などを事前に公表し、皆さんから意見を頂く制度です。

これは、皆さんの生活などに影響を及ぼす可能性がある計画などをつくる際に、検討・構想の段階で公表。より皆さんの意見を反映させたものにするため、平成19年から実施しています。

頂いた意見を参考に最終案を決定、その意見に対する市の考えも公表しています。これまで、約80件の条例・計画の

意見公募を実施しています。

ここ数年、大半以上の条例、計画で、意見を頂けていない状況です。良い意味で捉えれば「間違いない内容に仕上がっている」と考えられます。反面、興味を持たれていないという考えもあります。

公表した条例、計画は、ホームページと担当部署、各総合支所で確認できますので、より多くの皆さんのご意見をお待ちしています。

【ホームページ】<http://www.city.tome.miyagi.jp/ikenkobo/index.html>

事業者に聴く

イオンタウン佐沼店
モールマネジャー
若崎 貴裕 さん



私は、建物や駐車場など、イオンタウン全体と専門店の意見を、イオンスーパーセンター1分は、そちらの店長が担当しています。

佐沼店には、イオンタウン、イオンスーパーセンター合わせて、年間150件ほどの意見が寄せられています。そのうち約8割がお叱りの言葉やご意見。しかし、この中に、サービス向上のヒントが隠されています。

以前「セルフレジで、順番待ちする際の案内が不十分」という意見が寄せられました。現場を確認したところ、

案内が不十分で、商品の袋詰めや支払い時に、待っているお客さまの視線が確かに気になる、すぐに改善したところ、同じような意見はなくなりました。

お客さまの意見で品揃えは変わります。お客さまが必要とするものは、いつも同じと限りません。変化していくものに、どれだけ対応できるかが、顧客満足度を上げる鍵になると思います。

民間も行政も、お客さま（住民）を満足させるという意味で、意識するべきところは変わらないと思いますね。

イオンタウン内には、寄せられた意見とその回答が掲示されています。





6 市政モニター

市民目線で提言や意見

市政モニターは、市民の声を市政に取り入れ、協働のまちづくりを目指すための方法として設けています。市政は、市民の代表である市長と市議会が、それぞれの立場で議論・審議し、市民福祉の向上を目指し進めています。市政モニターからは、市民目線での提言や意見を頂いています。より生活の実態にあったまちづくりを進める上で、大変重要な制度と位置づけています。

公募で20人以内を選出し、任期は各年度ごとに1年間です。例年、2、3月頃に、広報紙などで翌年度のモニターを募集の周知をしています。具体的な活動は、市の取り組みについて感じていることなど、市政に関する意見を随時寄せて頂いています。また、特定の市の事業について、アンケートなども実施。昨年は、コミュニティエフエム聴取状況や情報発信について、意見を頂いています。

昨年、当振興会の環境部会で「野生鳥獣対策に本腰を入れない」との話になり、研修会の開催を計画していました。その時に広報とめを読んで、出張市役所の存在を知りました。

メニューにちょうど良いものがあったので、すぐにお願ひしました。専門的な

知識を持った職員の説明で、資料も充実。頼んでよかったです。

今年は地震以外の災害対策をテーマに、出張市役所お願いしました。メニューにはないものですが、対応いただきました。今後も、有効に出張市役所を利用したいと考えています。



5 出張市役所

職員が出向いて事業などを説明

「出張市役所」は、いわば「市役所の出前講座」です。皆さんに市政への関心と理解を深めてもらうため、平成20年から実施しています。皆さんが主催する集会や会合などに、市職員が出向いて政策や事業の説明をします。事業の説明と言っても、難しい話をするわけではありません。体力測定や健康づくり講座など、体を動かすもの、家庭内で水道の漏水の見つけ方、災害時の避難対応方法など、皆さんの

生活に密着し、覚えておいて損のないものを数多くメニューにしています。利用できるのは、政治活動、宗教活動や営利活動を目的としない15人以上の市内の団体、サークルです。メニューは、広報とめ7月号に大まかなものを、詳細を市ホームページに掲載していますので、ご利用ください。【ホームページ】<http://www.city.tome.miyagi.jp/oshirase/koho/syutyousiyakusyo-27.html>

利用者に聴く

ひろとも
及川 浩友 さん
米川地域振興会



登米市の広聴活動は、「移動市長室」の結果を広報紙に、「市民へのメール」「パブリックコメント」などは、意見とその回答をウェブサイトに掲載しています。広聴で重要なことは、意見を述べる市民だけでなく、意見を持つ傍観者が存在することを、しっかり把握する

ことです。

そのためにも、広聴活動の結果は、できるだけ、いつでも、だれでも見ることができるよう、ウェブサイトに掲載する必要があります。こうすることで、広聴の傍観者も、自分と同じ意見を見つめることができ、その対応に満足するはずで

専門家に聴く

藤本^{かつ}^や勝也さん
日本広報協会



広聴は民主主義の基本 意見を寄せるのも協働



登米市長 布施 孝尚

市は、現在6つの広聴事業を実施し、皆さんからの意見を聴取しています。その中で、メニュー化につながったものとして「こんにちは赤ちゃんサロン」が挙げられます。これは「子育てはその時だけで終わらず継続するもの。幅広く子育てママたちがつながれば」という、あるお母さんの意見が参考になっています。市長へのメールや移動市長室などで、皆さんから貴重な意見を頂いています。その多くはクレームや困り

事です。この中には、私たちが普段気づけないものがあり、業務やメニューの改善につながっています。しかし、それだけではなく、多くの建設的な意見を頂けるようにしなければなりません。そのためには、皆さんの意見が行政に届いていること、業務改善につながっていることを「見える化」していくことが大切だと考えています。

私は、それぞれの立場で人が動く協働を目指しています。その中で、まちの将来につながる意見や知恵などを寄せることが、協働の第一歩だと考えています。市民の意見を市政に反映させることが、民主主義の基本。約8万2千人全員の意見や知恵などを反映できれば「あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち」とめがより早く実現できると確信しています。そのためにも、より多くの建設的な意見をお待ちしています。



市政モニターに聴く

後藤^{ひろ}^こ裕子さん
米川1区

4年前に結婚し、東京から夫の実家、東和町米川に移住しました。子どもが生まれてから、地域密着型の生活にどっぷりはまっています。まちづくりを自分事と感ずるようになりました。

現在抱える課題を、行政がどのように解決しようとしているのか、興味があり

ます。一市民として、意見や考えを発信することは、大切だと考えています。

また、自分が住むまちの5年、10年先が、どうなるのか、どうしていくべきなのか。議員や役所に任せきりにするのではなく、市民全体で考えていく必要があると思います。

両市の絆と発展誓う

米国姉妹都市で記念式典

「姉妹都市提携10周年式典」は7月5日、本市と姉妹都市協定を締結している米国テキサス州サウスレイク市で開かれ、布施孝尚市長、沼倉利光議長など、表敬訪問団8人が出席し、両市の絆と発展を誓いました。

サウスレイク市とは、2004年に旧登米町が姉妹都市協定を締結。登米市誕生後の2006年に、両市の友好関係を確立するため、姉妹都市協定を再締結しました。その後、毎年両市の中・高校生の派遣・受け入れを実施しています。

東日本大震災の際には「登米市支援ウェブサイトの創設」や募金活動、本市のためのチャリティーコンサートを開催するなど、多大な支援をいただいています。

姉妹都市10周年記念式典では、布施市長がサウスレイク市民へ、震災復興支援の御礼と国を越えた友情に対する感謝を伝えるとともに、姉妹都市関係が末永く続くことを祈念しあいさつを述べました。

今回の表敬訪問では、本市の特産品輸出の可能性を調査。米国には、日本のコメ、しょうゆ、みそや酒などを輸出していますが、同市内のスーパーマーケットでは見かけませんでした。同市規模のまちでは、日本の食品などの需要は、それほど高くありませんでした。

日本の商品を米国で売るには、流通コストが価格に大きく上乗せされること、流通ルートを確立するには、かなりの費用と労力が必要。短期間でできるものではないということが、関係者の意見から分かりました。

これらのことから、特産品輸出には高いハードルがあることを認識。今後は、国の輸出施策などの動向を見ながら、可能性を検討していく必要があると考えています。



長年、両市の橋渡し役として協力いただいている、キクコ・エクストロムさんに、本市から感謝状を贈りました。



10周年記念式典の前に、米国は独立記念を迎えました。サウスレイク市庁舎前には、多くの市民が集まりました。



記念式典では、本市産品をPR。日本酒の澤乃泉を振る舞い、好評を得ました。

仲間と共に汗を流す

身障者スポーツ大会開く

第12回登米市身体障害者スポーツ大会は7月15日、迫体育館で開催され、身体障がい者やその家族が参加し、心地よい汗を流しました。

大会は、8地域に分かれて競い、バトミントンのラケットでボールを運ぶ「ビッグスプーンリレー」や尻で風船を割る「ケツ圧測定」、フックの釣り針を付けた釣り竿で紙製の魚を引っかけて釣り上げリレーする「つりっこ」など、ユニークな9種目を実施。

参加した聴覚障がい者の小林隆一さん(中田町浅水新田)は「運動をする良い機会。仲間と一緒に体を動かせて楽しい」と手話で話してくれました。



参加者たちは、和気あいあいとした雰囲気の中、体を動かす喜びを感じていました。

旧米高に通信制高校

三幸学園と連携協力協定

学校法人三幸学園との連携協力協定締結式は7月20日、市役所迫庁舎で開かれました。

本市は、県から取得予定の旧米山高校を学園に貸し出し、学園は、来年4月に開校する単位制・広域通信制の「飛鳥未来きずな高校(仮称)」の登米本校として利用します。

協定は、本市と学園が教育、まちづくりなどの分野で協力し、活力ある地域づくり、人材育成を目的としています。布施市長は「子どもたちが学ぶ手助けをできれば」と、学園の昼間一彦理事長は「登米市農業の特徴を生かした教育をしたい」とそれぞれ述べました。



設置する高校は普通科で、登米を本校に、札幌、東京、沖縄など、全国9カ所で同時開校します。

50年ぶりの新しい朝

夏期巡回ラジオ体操来市

平成28年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会は7月24日、諏訪公園で開かれ、市民約1300人が参加しました。

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会は、1953年に始まり60年以上続いている、日本の夏の風物詩。毎年7月20日から8月31日まで、全国43会場で開催され、本市では約50年ぶりのこととなります。

八巻美智恵さん(中田町蓬田)は「子どもの頃、いつか自分のまちにこないかと思っていました。二度とない機会と思い参加しました」と幼少時代を思い出し、ラジオ体操を楽しんでいました。



当日は、時折霧雨が降るあいにくの天気でしたが、みんな元気よく心地よい汗を流しました。

初の社会人デビュー

東和中生が職場体験学習

東和中学校(吉野幸信校長)2年生の職業体験学習は8月3～5日の3日間、市内事業所の協力を得て開かれました。市役所で職場体験したのは、菅原建さんと西城希望さんの2人。3日は広報紙編集、4、5日は総務部総務課と迫総合支所で窓口受付などの仕事を体験しました。

2人は、職員からカメラの使い方などの説明を受け、早速市内へ取材に。体験後2人は「もっと、華やかな仕事かと思っていましたが、目に見えないところで苦勞していることが分かりました。あいさつやコミュニケーションの重要性も感じました」と振り返りました。



ハットFMとホテルニューグランヴィアで職場体験している同級生を取材。お互いの仕事の大変さを話していました。

Information 01

カップパハーフマラソン 参加者を募集します



けの申込書(郵便振替用紙)に必要事項を記入の上、参加費を添えて最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください

② インターネット

大会公式ホームページ
(<http://www.e-marathon.jp/forme-kappa-index.php>)
または、一般ポータルサイト「RUNNET」(<http://runnet.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って申し込んでください

【申込期間】

① 8月22日(月)～9月16日(金) ※当日消印有効

② 8月22日(月)～9月30日(金)

※①②いずれも定員になり次第締め切ります

【申し込み・問い合わせ】

カップマラソン実行委員会事務局(登米市登米総合体育館内)とよまスポーツクラブ蔵っこ

〒987-10702

登米市登米町寺池目子待井10番地

☎0220(53)1155

【日時】12月4日(日)午前9時30分スタート
【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジウム)
【参加資格】健康なアマチュア競技者25000人(うちハーフは12000人)
【コース】カップパハーフマラソン公認コース(日本陸上競技連盟公認コース)
【参加費】一般 4千円、高校生 3千円、中学生以下 2千円、親子ペア(1組) 4千円
【申し込み方法】
① 指定用紙による申し込み
登米総合体育館に備え付

●競技種目・参加資格 ※登録者＝都道府県陸上競技協会を通じて日本陸上競技連盟に登録している人

種目No.	種目	参加資格	種目No.	種目	参加資格	種目No.	種目	参加資格
1	ハーフ	登録者※ (男子)	11	10 km	40～59歳男子	21	5 km	60歳以上女子
2	ハーフ	登録者※ (女子)	12	10 km	60歳以上男子	22	3 km	中学生男子
3	10 km	登録者※ (男子)	13	10 km	高校生～39歳女子	23	3 km	中学生女子
4	10 km	登録者※ (女子)	14	10 km	40歳～59歳女子	24	2 km	小学生男子 (1～3年生)
5	ハーフ	高校生～39歳男子	15	10 km	60歳以上女子	25	2 km	小学生女子 (1～3年生)
6	ハーフ	40～59歳男子	16	5 km	高校生～39歳男子	26	2 km	小学生男子 (4～6年生)
7	ハーフ	60歳以上男子	17	5 km	40～59歳男子	27	2 km	小学生女子 (4～6年生)
8	ハーフ	高校生～39歳女子	18	5 km	60歳以上男子	28	2 km	親子ペア (子は4歳以上の未就学児)
9	ハーフ	40歳以上女子	19	5 km	高校生～39歳女子			
10	10 km	高校生～39歳男子	20	5 km	40歳～59歳女子			

Information 02

市中学校駅伝競走大会 交通規制のお知らせ



※雨天決行。台風などの悪天候時は、9月9日(金)に延期
【交通規制区間(上図)】

● コース ●●● 迂回路
● アークでは、交通指導隊員が誘導します。

※午前9時から午後0時30分まで、コース内に車両は入れません。迂回路をご利用ください

※指定駐車場(中田中学校、セブンイレブン裏の駐車場)以外には、車両を止めないでください

【問い合わせ】

南方中学校(高橋)
☎0220(58)2014

市中学校駅伝競走大会は中田町を会場に開催されます。大会の発着は「なかだアリーナ」です。右記地図の区間がコースとなるため、当日は道路が交通規制されます。コース付近を通る場合は、十分にご注意ください。

【大会日時】9月7日(水)午前9時～午後0時30分
▼女子 午前9時30分スタート
▼男子 午前11時スタート



Information
03

指定管理者を募集します

次の施設を管理運営する、指定管理者となる団体を募集します。個人は応募できません。

【募集・申請期限】 9月26日(月)午後5時

【募集要項・申請書】 指定管理者を募集する施設の担当部署で配布します。指定管理者の募集・申請の質問や詳細

についても、施設の担当部署へお問い合わせください
【選定方法】 登米市公の施設指定管理者選定委員会、書類およびヒアリング審査をし、管理運営に最も適した団体を指定管理者の候補者として選定します。その後、市議会での承認を受けて、指定管理者に指定します。

■指定管理者を募集する施設

公の施設の名称	指定期間(予定)	問い合わせ先(担当部署)
長沼フートピア公園	平成29年4月1日 ～ 平成32年3月31日	産業経済部商業観光課 (観光物産係) 電話:0220(34)2734
登米市道の駅三滝堂地域活性化施設		
迫にぎわいセンター		産業経済部商業観光課 (商業振興係) 電話:0220(34)2734
中田農産物直売所 中田農産物加工所		産業経済部農産園芸畜産課 (農産園芸振興係) 電話:0220(34)2713
登米市高倉勝子美術館	平成29年4月1日 ～ 平成34年3月31日	教育委員会教育部 文化財文化振興室 (文化財文化振興係) 電話:0220(34)2332
登米市登米総合体育館 登米市登米総合運動公園 登米市登米武道館		教育委員会教育部 生涯学習課 (スポーツ振興係) 電話:0220(34)2698
登米市南方総合運動場 登米市南方中央運動広場 登米市南方武道伝承館		
登米市米山体育館 登米市吉田運動場 登米市中津山運動場		
登米市東和総合運動公園	平成29年4月1日 ～ 平成32年3月31日	
登米市迫B & G海洋センター 登米市中田B & G海洋センター 登米市米山B & G海洋センター		

Information
04

商店街活性化リーダーの商業振興セミナーを開催

商店街の店主が講師となり、専門的な知識や情報を提供する「得する街のゼミナール(まちゼミ)」。

この「まちゼミ」を通じて、全国240カ所以上の商店街活性化に携わるアドバイザーの講演会を開催します。

入場は無料です。商業者皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時】 9月29日(木)午後7時

【場所】 市役所迫庁舎(2階)大会議室

【講師】 松井洋一郎よういちろう氏
(岡崎まちゼミの会代表、経済産業省タウ
ンプロデューサー)

【問い合わせ】

佐沼商店会連合会事務局(登米中央
商工会)
☎0220(22)3681

産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

Information
05

子どもが主役「登米市子どもまつり」



【日時】 9月25日(日)午前10時～午後2時30分

【場所】 迫体育館、迫公民館

【イベント】 ▼ガチャピン・ムックと踊ろう!! 午前10時 ▼人形劇「がまくんとかえるくん」

①午前10時45分 ②午後1時 ▼キッズ・サッカー(宮城県サッカー協会) ①午前10時45分 (対象は4、5歳児25人) ②午後0時45分(対象は小学1～3年生30人)



【各種コーナー】 午前10時30分～午後2時15分

▼あそびのワークショップ体験コーナー(紙コプター、ピタッとかめ) ▼フードコーナー(抹茶、ドン、油麩うどん、パン) など

【参加費】 無料(フードコーナーは有料です)

【持ち物】 上靴

【協賛】 エコチル調査宮城ユニットセンター(子どもの健康と環境に関する全国調査)母親クラブ・みらい子育てネットとよま

【問い合わせ】 南方子育てサポートセンター
☎0220(58)5558



Information
06

牛の飼養技術を競う 第10回市畜産共進会



市畜産共進会が7月5日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催。

今年の共進会には、延べ92頭が出品。上位入賞牛は県共進会への出品牛候補となります。結果は次の通りです。

●チャンピオン賞▼南方町和牛改良組合(らんしげ号/只野徳一、よしきく号/高橋清範、よししげ号/後藤貞志、まこちゃん号/鈴木敬浩)

- 最優秀賞▼1区(若雌の1)
 - Ⅱよしうみ号/千葉喜和(追町) ▼2区(若雌の2) Ⅱいとひめ735号/大立目敏夫(米山町) ▼3区(経産) Ⅱひろおく号/有NOA(中田町) ▼4区(繁殖雌牛群) Ⅱ南方町和牛改良組合(ひろしげ号/日下正之、ちよ号/鈴木忠吉、ひろこ号/高橋清範、かすみ号/高橋清範) ▼5区(高等登録群) Ⅱ中田町和牛改良組合(おくひら号/有NOA、ゆづる号/有NOA) ▼6区(父系群) Ⅱ南方町和牛改良組合(らんしげ号/只野徳一、よしきく号/高橋清範、よししげ号/後藤貞志、まこちゃん号/鈴木敬浩)
- 優秀賞▼1区(若雌の1)
 - Ⅱゆりしげ号/渡辺二憲(南方町)、ひらよし号/高橋徹(南方町) ▼2区(若雌の2) Ⅱよしのり号/有NOA(中田町)、よしひらきよ号/後藤正弘(米山町) ▼3区(経産) Ⅱかまふく号/千葉弘喜(追町)、ふじこ号/船島芳(中田町) ▼4区(繁殖雌牛群) Ⅱ中田町和牛改良組合(ゆり

- え号/高橋幸司、りこ号/有NOA、ふじこ号/船島一芳、ひろおく号/有NOA) ▼6区(父系群) Ⅱ中田町和牛改良組合(やまよしゆり号/船島一芳、よしのり号/有NOA、はるこ号/小野寺泰則、ゆりこ号/千葉一浩)
- 優良賞▼1区(若雌の1)
 - Ⅱきたよし号/小野寺正人(追町)、えいこ号/株屋ファーム(追町)、ゆりよしひら号/千葉晃(中田町) ▼2区(若雌の2) Ⅱしげゆり号/千葉啓克(追町)、やまよしゆり号/船島一芳(中田町)、さおり号/石川信喜(南方町) ▼3区(経産) Ⅱひろくに号/千葉啓克(追町)、かすみ号/高橋清範(南方町)、よしの号/高橋清範(南方町) ▼4区(繁殖雌牛群) Ⅱ追町和牛改良組合(ひろくに号/千葉啓克、きたひろ号/三塚雅実、かまふく号/千葉弘喜、ゆさ号/小野寺正人) ▼6区(父系群) Ⅱ追町和牛改良組合(しげゆり号/千葉啓克、ふみか号/千葉喜和、よしふく号/三塚雅実、みちよし号/守屋和典)
- 団体賞▼第1位 Ⅱ中田町和牛改良組合 ▼第2位 Ⅱ南方町和牛改良組合 ▼第3位 Ⅱ追町和牛改良組合

Information
07

全共宮城大会に向け プレ全共を開催します

5年に一度、全国から選ばれた和牛が一堂に会し、体型や肉質などを競い合う「第11回全国和牛能力共進会」が、来年9月に宮城県で開催されます。

本大会を1年後に控え、県産和牛の「日本一」獲得と大会運営の成功を祈念して、本番を想定した大会を開催します。

9月10日は、一般の人に向けたイベントを開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

- 一般の人向けイベント
 - 【日時】9月10日(土)午前9時30分~午後2時30分
 - 【場所】みやぎ総合家畜市場(美里町北浦字生地22-1)
- 【内容】
 - ▼仙台牛PR・県産和牛試食コーナー
 - ▼県内各地の観光PR・地場産品販売コーナー
 - ▼ステージイベント(県内のご当地キャラクターや伊達武将隊も登場)
 - ▼全共宮城大会マスコットキャラクター「牛政宗」くんと



記念撮影
●プレ全共
【開催日・場所】
▼肉牛の部 Ⅱ9月6日(火) 8日(木) / 仙台市中央卸売市場食肉市場
▼種牛の部 Ⅱ9月9日(金) 10日(土) / みやぎ総合家畜市場
※9月6日~9日は、一般の人は入場できませんので、ご注意ください
【問い合わせ】第11回全国和牛能力共進会宮城県実行委員会事務局
☎022(714)2982
http://www.pref.miyagi.jp/site/nourinsui/miyagi-zenkyouhtml

交通事故を防止 交通安全市民総ぐるみ運動

9月21から30の10日間、全国一斉に「秋の交通安全運動」が行われます。市では次の5つを重点事項に掲げ、交通安全宣言大会や各地区での街頭指導など、さまざまな活動を行います。

市民の皆さん一人一人が交通ルールを守り、悲惨な交通事故をなくすように交通安全の輪を広げましょう。

●子どもと高齢者の交通事故防止

市内での子どもや高齢者の交通事故が増加しています。運転者は、特に子どもと高齢者に配慮し、運転してください。高齢の運転者は、自分の運転能力に応じたゆとりある運転を心掛けましょう。また、家庭や地域では、子どもと高齢者に交通事故ルールを守るように声掛けをして、事故を防止しましょう

●飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。飲酒運転による悲惨な交通事故を防ぐために、市民一人一人が交通ルールを理解し、飲酒運転のない安全で安心して暮ら

せるまちを目指し、「飲んだら乗るな・乗るなら飲むな」を実践しましょう

●夕暮時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

夕暮時に外出する際は、反射材を着用するように心掛けましょう。自転車は身近な移動手段の一つ。自転車は法律で軽車両に分類されます。正しい交通ルールで安全運転を心掛けましょう

●シートベルトとチャイルドシート

シートベルトとチャイルドシートは、交通事故の被害を大幅に軽減できます。楽しいドライブができるように、後部座席も含め全席シートベルトを着用しましょう

●交差点の交通事故防止

市内の交通事故の半分以上は、交差点と交差点付近で発生。車輛を運転する人はもちろん、歩行者も悲惨な交通事故を防ぐために、交通ルールを守りましょう

【問い合わせ】

市民生活部市民生活課(市民総務係)
0220(58)2118

0220(58)2118

所得の低い皆さんに給付します 臨時福祉給付金・年金生活者等臨時福祉給付金

●臨時福祉給付金

平成26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、低所得者の負担を考慮し、臨時的な措置として、臨時福祉給付金を給付します。

【給付対象者】

基準日(平成28年1月1日)に登米市に住居登録し、平成28年度分市町村民税(均等割)が課税されていない人(課税されている人の扶養親族、生活保護制度の被保護者などを除く)

【給付額】

給付対象者1人につき3千円

●年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)

【給付対象者】

臨時福祉給付金の給付対象者で、国民年金、厚生年金などの障害基礎年金または遺族年金受給者(平成28年4月または5月分受給者)

【給付額】

給付対象者1人につき3万円(高齢者向けの臨時福祉給付金を受給した人を除く)

【申請方法など】

8月29日から給付対象に該当していると思われる人に、申請書を郵送します。申請書は、必要事項を記入し、必要書類を添付の上、最寄りの総合支所市民課市民係宛てに、持参または返信用封筒を同封し郵送してください。

申請受付期間は、9月1日(木)から12月28日(水)までです。

なお、給付時期は、10月上旬から順次行う予定です。

●申請はお済みですか。年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)

5月下旬から申請を受け付けています。給付対象と思われる人には、緑色の封筒で申請書を送付していただきますので、お早めに申請してください。(申請期限は9月16日(金)まで)

【問い合わせ】

臨時福祉給付金専用電話(フリーダイヤル)
0120(294)115

【臨時福祉給付金の給付を装った詐欺にご注意ください】

市職員などが電話などでATM(銀行、コンビニなどの現金自動預払機)の操作や、手数料などの振り込みを求めるところは、絶対にありません。不審な電話があった場合は、左記にご連絡ください。

(不審な電話があった場合の連絡先)

佐沼警察署

0220(22)2121

登米警察署

0220(52)2121

警察相談電話

#9110

登米市福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)

0220(58)5552

Information

10

環境審議会の委員を公募します



市では、環境基本計画や環境の保全について、市民皆さんの意見を反映させるために、登米市環境審議会の委員を募集します。

【募集人員】 3人以内

【内容】 環境基本計画および環境の保全に関する基本的な事項または重要な事項を審議します

【任期】 2年間

【応募資格】 次の全てに該当する人

○市内に住所を有し、現に居住している20歳以上の人

○環境について関心を持ち、公共性の観点から意見を言える人

○市職員または市議会議員でない人

【応募方法】 左記の①～⑤を記載した「応募申込書」と「作文」を、市民生活部環境課宛てに郵送または持参、電子メールで応募してください

①氏名、性別、生年月日、住所、電話番号

②職業および勤務先

③経歴(職歴、学歴など)

④社会活動の状況

⑤応募した理由

【応募申込書の配布】 各総合支所市民課および市民生活部環境課で配布します。市ホームページからもダウンロードできます。また、任意様式でも申し込みできます

【作文について】 「環境のあるべき姿について(環境の保全、地球温暖化対策など)」と題し、400から800字程度にまとめてください。作文様式に指定はありませんので、原稿用紙などを使用してください

【応募期限】 9月9日(金)必着

【選考方法】 選考委員会で候補者を選考、決定します。選考結果は、応募者全員に通知します

【応募先・問い合わせ】 市民生活部環境課(環境政策係)

〒987-0441 登米市

南方町新高石浦130番地

☎0220(58)5553

✉ kankyo@city.tome.

miyagi.jp

Information

11

ご注意ください 国保被保険者証の有効期限は9月30日まで

国民健康保険被保険者証の有効期限は、9月30日(金)までです。

新しい被保険者証は、9月下旬に、簡易書留で郵送します。古い被保険者証は、世帯主が責任を持って破棄してください。返却は不要です。

●被保険者証が届いたら、次の点を確認してください

▼加入者全員分の被保険者証

があるか▼住所、氏名、生年月日の記載に誤りがないか

●次の場合は、最寄りの総合支所市民課で手続きしてください

▼学生用の被保険者証を持っている人で、学校を辞めたり変わったたりした人(新しい被保険者証と印鑑(学校が変わった人は在学証明書)を持参してください)

▼社会保険に加入、または離脱など異動があった人(社会保険に加入、離脱したことが分かる書類と印鑑を持参してください)

※手続きする際は、届出者の本人確認をします。免許証など証明書を持参してください

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課(保険給付係)

☎0220(58)2166

Information

12

分け隔てない社会を目指し 障害者差別解消法が施行

障害者差別解消法は、障がいの有無にかかわらず、みんなが互いに人格と個性を尊重し、共生できる社会を作るための法律です。

本年4月に施行されました。

【法律のポイント】 障がい者に対する「不当な差別的取扱いは」と「合理的配慮の不提供」が禁止されます。

不当な差別とは、正当な理

由もなく障がいがあるということだけで、サービスの提供を拒否したり、制限したりすることです。

合理的配慮不提供とは、障がい者またはその家族や支援者から、配慮を求める意志表明があった場合に、配慮をしないことです。

行政や民間事業者などには、差別的取り扱いの禁止や負担になり過ぎない範囲で

の、合理的配慮が求められます。

【禁止事項の例】 ▼障がい理由に施設や店舗への入室・入店の拒否 ▼知的障がい者に難しい漢字ばかりの書類を渡す

【合理的配慮で好ましい例】 ▼聴覚障がい者に筆談で伝える ▼段差では、車いすの人にキャスターを上げるなどの補助をする ▼視覚障がい者に書類の読み上げをする

【障がい者差別に関する相談窓口】 福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)

☎0220(58)5552

スマホで健康づくり 市オリジナル歩き旅

— 参加者と協力店・団体を募集 —

9月の献血日程

3日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30

8日(木)

▶市役所迫総合支所
(迫保健センター側駐車場)
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30



※日程は変更になる場合があります。
最新の日程については、市ホームページ
をご覧ください。下記にお問い合わせ
ください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎ 0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン

はなそうとめ
☎ 0120(870)108

(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了
し、認定された人たちです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSか
らでもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

- 電話番号
8000
(プッシュ回線の固定電話、
携帯電話から)
☎ 022 (212) 9390
(プッシュ回線以外の固定電
話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の
番号です(24時間対応)
☎ 0229 (24) 2267

市では、皆さんの健康づくりに応援するため、みんなと一緒に無理なく取り組むことができるウォーキング事業を地域毎に展開しています。また、一人でも楽しく取り組めるよう、スマートフォンを歩数計として使った「登米市オリジナル歩き旅」というアプリを配信しています。歩数以外にも体重や血圧が管理でき、体調の変化を確認できるので、健康管理にも役立ちます。歩いた歩数に応じて市内で利用できるクーポンも表示されますので、ぜひご利用ください。

【アプリ登録方法】

① GooglePlay または AppStore から「スマホ歩数計」で検索し、アプリをダウンロード
② アプリを起動したら、選択肢から「8000(登米市)」を



選択し、案内に沿って進む
【協力店・団体の募集】
クーポンを通して市民の健康づくりを応援していただけるお店や団体を募集しています。
ご協力いただける場合は、左記までお申し出ください。市から、協力店・団体の証として店舗入り口などに貼ることができる専用ステッカーをお渡しします。
【問い合わせ】
市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎ 0220(58)2116

9月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
6 火	迫保健センター 13:30~15:30 ☎0220(22)5554 医師
12 月	中田保健福祉会館 13:30~15:30 ☎0220(34)2311 医師
13 火	米山総合支所 10:00~14:30 ☎0220(55)2112 カウンセラー
14 水	豊里公民館 13:30~15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
27 火	登米総合支所 9:30~11:30 ☎0220(52)5054 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。
不明な点は各総合支所市民課に、
南方地区の皆さんは、健康推進課
にお問い合わせください。

9月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
4 日	よねやま診療所(米山町) ☎0220(55)2011	グリーンビルデンタルクリニック (中田町)☎0220(44)4611
11 日	おおたおおたにクリニック (中田町)☎0220(35)1161	高橋歯科クリニック (迫町)☎0220(22)7411
18 日	わたなべ内科クリニック (迫町)☎0220(21)5335	プレミアム歯科 (南方町)☎0220(23)2038
19 月	おおともクリニック (津山町)☎0225(68)3210	ちば歯科クリニック (迫町)☎0220(22)6007
22 木	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	ホワイト歯科(迫町) ☎0220(22)8145
25 日	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210

●診療時間 9:00~17:00(プレミアム歯科は10:00~18:00)

【休日急患当番医】

●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月~金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、
診ください。

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



野外炊さんでピザ作りに挑戦

7月27日
～28日

迫地区3小学校の5・6年生を対象とした「迫っ子サマーキャンプ」は、国立花山青少年自然の家で開催されました。31人が参加し、迫町ジュニアリーダーと、チャレンジランキングやキャンプファイヤーなどを通して交流しました。

野外炊さんではピザ作りに挑戦し、生地を練り、それぞれに工夫したトッピングのピザをドラム缶の窯で焼きあげました。児童たちは「生地がフワフワでとてもおいしかった」と話していました。

住宅火災無火災 500 日達成

7月1日

登米地区が、6月21日で住宅火災無火災500日間を達成しました。このことから、登米市婦人防火クラブ会長が登米支部婦人防火クラブ（後藤久美子会長）へ褒状を贈りました。

褒状は、住宅火災の無火災継続期間が基準日数に達し、火災予防の普及啓発が、模範と認められた支部に贈られます。後藤会長は「今後は無火災千日を目指し、火災予防の声かけをしていきたい」と決意を述べました。

登米



東和



2年後、中学校でまた会おう

7月21日

東和地区3小学校5年生の合同合宿は、花山青少年自然の家を会場に2泊3日で開催されました。この事業は、旧町時代から30年以上続いており、今年は、児童41人が参加。

児童たちは、野外炊さんや沢登り、ジュニアリーダーのダンス指導で親睦を深めました。キャンプファイヤーでは弾き語りシンガーの伴奏でフォークソングを合唱をしたり、ダンスやゲームをしたりして盛り上がりました。2年後の中学校入学に向けて、仲間の輪が広がりました。

事故凍結に向けアイス作戦

7月30日

夏の交通事故凍結（アイス）大作戦は、国道346号線宝江黒沼十文字地内で開催されました。この事業は、中田町交通安全団体連絡協議会が夏の交通事故防止運動の一環として実施したものです。

交通事故を凍結しようと、アイスシャーベット500本とチラシを通行車両に配り、事故防止を呼びかけました。当日はとても暑く、アイスシャーベットを配られたドライバーは「交通事故に気を付けます」と笑顔で話していました。

中田



豊里



和やかながら熱戦繰り広げ

7月24日

ふるさとスポーツ祭豊里地区大会は、豊里運動公園で開催されました。大会は、グラウンドゴルフとターゲットボードゴルフ、ユニカールの3種目で競われ、32チームが出場しました。

各競技とも、和やかにプレーする姿が印象的でした。ターゲットボードゴルフでは、完璧なショットでホールインワンが出ると大きな歓声も上がり、楽しみながら熱戦が繰り広げられました。

大規模地震に備え訓練実施

6月26日

登米市米山地区防災訓練は、吉田運動広場で開催されました。訓練は、宮城県沖を震源とする大規模地震の発生を想定したものです。

災害対策本部の設営や避難所の設置訓練、中心部である西野地区からの避難誘導訓練など、町をあげての大規模なものとなりました。同時開催となった市消防団米山支団の消防演習では、小型ポンプ操法競技と小隊訓練競技が行われ、第6分団(追土地・清水・的場行政区)が優勝しました。



米山

石越



元気なあいさつつながる輪

7月15日

青少年のための登米市民会議石越支部によるあいさつ運動は、石越小学校前など町内5箇所に分かれ、実施されました。当日は小・中学校の児童、生徒、教師の協力の下、石越支部役員、地区推進員など、約60人が運動に参加しました。

街頭では、学校、地域、家庭での「あいさつでつながる輪」を働きかけました。登校中の児童、生徒から、大きな声であいさつが返ってくるといくつもの「輪」ができていました。

動物と触れあい暖かさ学ぶ

7月5日

動物ふれあい教室(登米保健所主催・登米市共催)は、西郷幼稚園で開催されました。

この教室は、動物愛護思想の普及啓発に関する事業の一環で、子どもたちが小動物とふれあうことで、適切な接し方や命の暖かさについて学び、生き物を愛する心を育てることを目的に開催されました。

当日は、西郷幼稚園の園児11人が参加して、犬などを抱いたり、なでたりして命の暖かさを感じていました。



南方

津山



小学生が陶芸作品作り挑戦

7月28日

森の子ども陶芸教室は、津山陶芸館で2日間開催され、津山地区の小学生26人が参加しました。

陶芸教室は、芸術文化活動を通して心豊かな子どもを育てることを目的に、毎年開催。初日が低学年、2日目が高学年を対象に、陶芸制作の基礎から色付け、完成までの工程を学びました。

子どもたちは、使い慣れないろくろに苦戦しつつも、思い思いにいろいろな形の作品作りを楽しみました。

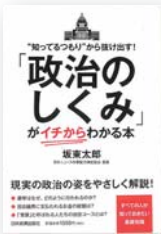
一般向け

PICKUP-04 図書館ホスピタル



三萩 せんや／著
元気だけが取り柄の悦子が、不思議な噂の立つ図書館に勤務するようになったが…。利用者さんたちへのお手伝いと何か。

PICKUP-05 “知ってるつもり”から抜け出す！「政治のしくみ」がイチからわかる本



坂東 太郎／著
自治体の身近な活動から、国会の運営、内閣の仕事などの基礎知識を分かりやすく紹介。現実の政治の姿が見えてきます。

PICKUP-06 すぐに使える！土・肥料・鉢



NHK出版／編
植物を栽培し、楽しむ上で基本となる「土」「肥料」「鉢」。それぞれの種類と役割や使い方を解説し、さらに実際に利用する時のヒントが満載。

●Library Topics

みんなの図書館

～利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします～

第17回登米市絵本原画展

【開催期間】 9月1日(木)～4日(日)
午前9時30分～午後5時(4日は午後3時閉館)

【会場】 登米祝祭劇場(小ホール)

【入場料】 無料

【展示作品】

「恐竜トリケラトプスとそこなしのぬま」

作・絵／黒川みつひろ

「しんかいたんけん！マリンスノー」

作・絵／山本 孝

【おはなし会】 9月1日(木)～4日(日)

▶午前の部＝午前9時30分～正午▶午後の部＝午後3時～5時(3日(土)、4日(日)は午前のみ)

【よい絵本の展示】 宮城県図書館選定図書の展示

【イベント企画】

① 「ぬり絵とおり紙であそぼう」

9月3日(土)午後1時～午後3時

子ども向け

PICKUP-01 ニッポンの刑事たち



小川 泰平／著
鋭い推理やさまざまなアクションで、犯人を追いつめる刑事の魅力がいっぱいの本。ドラマや小説がより楽しめる捜査の裏話を元刑事が話します。

PICKUP-02 齋藤孝のどっちも得意になる！国語×算数(算数×社会、社会×理科、理科×国語)



齋藤 孝／監修
教科の壁にとらわれないものの見方や学ぶことのおもしろさを発見。絵や写真を見ながら、幅広い知識を身につけられるよう導きます。

PICKUP-03 はじめての焼き菓子



寺西 恵里子／著
はじめてでも大丈夫！簡単なマドレーヌから、シフォンケーキ…など、焼き菓子作りにチャレンジしてみませんか。工程ごとにやさしく教えます。

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

② 「お楽しみ抽選会」
9月4日(日)
午後2時15分～
※抽選で20人に作者サイン入り絵本をプレゼント
【問い合わせ】
迫図書館
☎ 0220(22)9820



■開館時間 午前9時～午後5時
■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
■問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

Health

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

7月28日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



千葉 新太くん
(迫町八幡)



須藤 大翔くん
(迫町大綱東)



鹿野 朱莉ちゃん
(迫町新町)



佐藤 芽衣ちゃん
(迫町東表)



茅場 梨月くん
(迫町山の内)



加美山 凜々花ちゃん
(迫町八幡)



伊邊 彪斗くん
(迫町三方島)



青山 昂誠くん
(迫町鉄砲丁)



後藤 玲奈ちゃん
(中田町本町畑中)



菊地 理夢くん
(中田町神畑)



菊地 源希くん
(中田町町)



伊東 優斗くん
(中田町白地)



鈴木 奎翔くん
(東和町米川8区)



村上 遥晴くん
(登米町五郎峯)



村上 絹花ちゃん
(迫町横丁)



中野 詠登くん
(迫町内町)



菊池 悠太くん
(豊里町新町)



伊藤 彪士くん
(豊里町新町)



阿部 真花ちゃん
(豊里町横町)



牧野 凌汰くん
(中田町加賀野二)



林 悠正くん
(中田町加賀野二)



沼倉 章大くん
(中田町蓬原)



千葉 空主くん
(中田町野元)



只野 葵ちゃん
(中田町仲町)



沼倉 真優花ちゃん
(米山町中新田)



及川 志羽くん
(米山町下小路)



海野 蒼空くん
(米山町貝待井)



浅田 結心ちゃん
(米山町八軒小路)



湯浅 みおちゃん
(豊里町東二ツ屋)



三浦 凜歩くん
(豊里町加々巻)



舟嶋 玲ちゃん
(豊里町庚申)



武山 裕奈ちゃん
(豊里町下町)

むし歯がなかった子は、市内9地区で53人中38人でした



西條 文乃ちゃん
(津山町本町三丁目)



鈴木 柊都くん
(南方町高石)



下村 莉斗くん
(南方町柳沢)



佐瀬 竜琉くん
(南方町須崎)



三浦 蓮寿くん
(石越町長根)



菅原 和真くん
(石越町第十二)



いつまでもお元気で

1942年に結婚し、2男1女3人の子宝に恵まれました。歴史が好きで、先祖を中心に郷土史を研究しています。2006年10月には本を出版。自分で現地に赴き調査したり、子どもや孫から資料をもらったりして研究してきました。現在、デイスーパービスに週4回通っています。「みんなで話をするのが楽しい」と笑顔で話していました。



千葉 敏雄さん
(石越町・第九)
大正5年7月13日生まれ

「みんなの支えで長生きできました」と、ときよさん。現在入所している施設では、みんなのおしゃべりを楽しんでいます。



小野寺 ときよさん
(登米町・金沢山)
大正5年7月4日生まれ

遠藤 祐也さん(26)

えんどう・ゆうや

南方町・須崎

★**身長と血液型** 169センチでA型です。

★**現在は** 古川郵便局で郵便配達員をしています。この職に就いたのは、小さい頃、郵便配達員が感謝される姿を見て、喜んでもらえる仕事だったからです。また、小さい頃、自分が皮膚病で母に苦勞をかけました。弟が大学に進学することになり、金銭的な部分で恩返ししようと思い、高校卒業後、就職しました。

★**自分の性格** 優柔不断な部分があり、人に言われてしまうとそうなのかなと任せてしまう部分があります。でも、もともとは自分の意見は持っています。

★**趣味は** 学生の時と比べ、運動不足なので、みなみかた花菖蒲の郷公園をランニングしています。また、アーティストのライブに仙台や東京まで行きます。

★**休日は** ランニングしたり、ウィンドウショッピングしたりしています。せっかくの休みを自宅で一日過ごしたくないので、外出するようにしています。

★**理想の女性像** やさしい人、明るい人がいいですね。

★**今やってみたいこと** 海外に行ってみたいですね。小、中、高校とサッカーをしていたのでヨーロッパで本場のサッカーを見てみたいですね。

★**登米市について一言** 昔から育った場所であり変わっていないので、いつまでもこのままでいてほしいですね。でも、みんなと遊べる場所がないので、ボーリングなどができる娯楽施設があれば、もっとよくなると思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。

＜応募方法＞①氏名（ふりがな）・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント（50字程度）⑧写真データを添付し応募してください＜応募先＞総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール：koho@city.tome.miyagi.jp

太田 匠富君

おおた・たくと 南方小6年
南方町・山成

父や母のようなお医者さんに ぼくもなりたい

ぼくの将来の夢は、人の命を救えるような医者になることです。

ぼくのおばあちゃんは病気で亡くなりました。どうしておばあちゃんを救えなかったのか、何か治りよう方法はなかったのかと思うと、悲しくてしかたがありませんでした。それから、病気で苦しむ人や悲しむ人を救いたいと思うようになりました。

ぼくが幼い時、父や母が体を張って仕事をしているのを見て、すごいなと思いました。今も、父や母の仕事をしている姿を見ると、いつかぼくも医者になりたいと思うようになりました。

だから、もっともっと勉強を積み重ねて、夢がかなうようになりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



ほだか
佐藤 穂高くん(1)

2015年3月29日生まれ
中田町・新田
良一さんの長男

1歳になり、ますます好奇心旺盛！お外が大好きでいつも遊んでいます。毎日パワフルで元気いっぱい。これからも元気いっぱい過ごしてね。

外遊びが大好きです。暖かい日は毎日、庭に出て、ちっちゃいスコップで土をいじっています。



たくま
熊谷 拓真くん(1)

2014年10月24日生まれ
迫町・中江
聖昭さんの長男

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

毎日一緒にいるのが楽しい



みのる 稔さん (77)
せいこ 捷子さん (74)

南方町・松葉
昭和 37 年 3 月入籍

★なれ初めは

【稔】2年間一緒に青年会活動をしていた、情緒豊かで包容力のある人だなと思った。

【捷子】青年会の開催場所が、稔さんの自宅近くだったから、お茶のみできるようにわざと通ったこともあったね。

★印象深い出来事は

【2人】金婚式を、子どもたちが内緒で段取りしてくれたこと。徳島など遠方も含め27人来てくれて、嬉しいことよ。お客さんのご飯の心配が先に立ってしまったね(笑)しかし、娘が準備するからと言ってくれて安心しました。

★現在の楽しみは

【捷子】来年7月、興福寺で33年の御開帳があり、そのためのご詠歌の練習を一生懸命すること。

★夫婦円満のコツは

【稔】お互い干渉せず、飽きたらケンカをやめっぺし。おばあさんの顔を見てごはん食べられるから。

【捷子】稔さん100が怒らないからね。

★2人でやりたいこと

【2人】おばあさんが足腰丈夫なうちに四国霊場(八十八)回りたいと思っています。また、カラオケに行きたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「一言あれば一利あり」

私が物心付いた頃、「東北の雄」北上川の堤防が決壊し、石越も水浸しになった。豚や牛、家財、汚物が濁流となり「門口」に押し寄せびつくりした。父、母は舟を借り、野球ボールのような丸いおにぎり、菜をたくさん積んで、困っている人たちに配った。

水が引いても、一段落する間もない。父母は伝染病の隔離病棟の管理人をしていた。近くの町、村から、赤痢、腸チフスの患者が多数入院。わが家は大人も子どもも大忙し。病室が足りず、廊下まで入院患者であふれていた。

中田町上沼の甥が、時々おいしいお米、野菜、リンゴなど

大原 加津緒さん(72)

東京いしこし会副会長
石越町(遠沢)出身(旧姓村上)



を送ってくれる。香り、味共に申し分なく絶品、田畑が砂地だから美味とのこと。あの時の怒れる北上川は、農産物、家畜、家財と一緒に川砂を流し、豊穡の大地にしてくれた。災害は悪いことばかりではないと勝手に想像している。

石越中学校卒業の翌日、千葉県柏市に住込修行に出た。主従の約束事がうまくいかず、職を転々とし、七つも変えた。通信教育でやつと美容師になった。人一倍苦勞して、人三倍努力した。小さい頃、家族総出で患者さんのお手伝いをしながら育った。今も、他人のために働くことが当たり前にボランティアをしている。

23年目を迎えた「東京いしこし会」。近年は他のふるさと会同様、会員数、財政、情報などあらゆる面で苦心。財政は会員有志の寄付、「いしこし会会報」「総会プログラム」に、地元石越の業者から応援いただいている。

古里から出た人、残った人、みんな日の丸を背負ってのオリンピック選手のように、古里のたすきを先人から受けて、恥じない人生を送っていると思う。これからも、ふるさとの自治体と個人、ある種の共存が必要ではないか。

おらほの道の駅

道の駅東和
「林林館 森の茶屋」



イベント時にキッチンカーが活躍



お話しを伺った
熊谷信駅長

今月は、道の駅東和「林林館 森の茶屋」の熊谷信駅長に話を伺いました。

Qキッチンカーを購入したと聞いたのですが、どのように使う予定でしょうか。
今後三陸道が延伸されると、国道346号の車の流れが変わり、新たな事業展開が必要と考えました。そこで以前から検討していた、キッチン



地場産を提供してくれる林林館キッチンカー

ンカーを導入しました。
6月に仙台市で開催された、東北6県「道の駅」まるごとフェスタに出店してきました。また、7、8月の週末は、三滝堂で移動販売しています。メニューは季節により、油麩丼、はつと汁、登米市産

牛肉串焼きなど、地場産品をPRしていきます。
Q今後予定されているイベントについて教えてください。
9月下旬には新米まつりを計画。地場産の新米をいち早く提供、併せて自然栽培のマイタケや秋野菜も販売します。10月29日には例年開催している東和の秋祭りがあります。年末には歳末感謝セールを予定しています。ぜひ、おすすめ商品も取り揃えていますのでご来場ください。
【問い合わせ】道の駅東和「林林館 森の茶屋」
☎0220(45)1218

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月31日(水)までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳

高齢のじじが笑えばばば笑う

俳句

水際もスマホ放さず海水着

籠岳の風来る句座や夏座敷

梅雨晴れの止草急ぐ農夫かな

両の手に螢を包む子等の夢

つりしのぶ 葉の先ゆれて涼をよぶ

伊藤

(京子 迫)

小野寺好通

(東和)

小平

(華子 東和)

及川

(守男 東和)

首藤

(恭子 東和)

及川

(澄子 東和)

児らの魂堂袋のありどころ

湯の里に詠り売りたる太蔵

万緑や疎遠の友へ長手紙

晩酌や妻の顔見て爛づけし

嬰兒の声の明るき夏座敷

野の花をさらりと生けて夏座敷

のばしたる四肢に風あり夏座敷

青田風農薬ゼロの契約田

石川 敦子 (中田)

黒田 律子 (中田)

菊地 典子 (中田)

佐々木敬次 (石越)

山田 直信 (津山)

佐竹 恒子 (津山)

武山より子 (津山)

大友ふき江 (津山)

情報場 広場 Information

募 集

パソコン相談・教室
9月の予定

●無料相談室

【日時】9月18日(日)午前10時～正午

【場所】米谷公民館

【申込期限】5日前までお申し込みください

●パソコン教室

①ワードIIデジタルカメラで撮影した画像の処理

【日時】9月6日(火)午前10時～正午、9月9日(金)午後7時～9時

②エクセルII会計報告

【日時】9月13日(火)午前10時～正午、9月16日(金)午後7時～9時

【申込期限】受講日前日までお申し込みください

夜間納税相談窓口
(8・9月分)
【日時】8月25日(木) 9月29日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎(1階)総務部収納対策課
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

【場所】迫にぎわいセンター
【受講料】2千円
【全ての申し込み】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ ☎0220(21)5262

「どうする?私の老後」 みみサポサロンを開催

聴覚障がい者やそのご家族、関係者、どなたでも参加できるサロンです。手話通訳と要約筆記(文字)が付きます。

【日時・場所】10月25日(火) ①「どうする?私の老後(介護保険制度や老後の暮らし)」

午前10時30分～正午/登米市役所南方庁舎2階中会議室
▼老後の暮らしにどんな選択肢があるのか、どんな支援が受けられるのか、学ぶ介護情報です

②交流会・個別相談会 午後1時～2時30分/登米市役所

南方庁舎2階中会議室
▼自分に合ったコミュニケーション方法で聴覚障害に関する情報交換をしませんか。初めての人でも気軽に参加できるサロンです

【申し込み】申し込み不要。自由に参加できます
【問い合わせ】宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎022(393)5501
☎022(393)5502
福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
☎0220(58)2375

ハローワーク古川・築館・迫 障害者就職面接会

仕事を探している障がい者と、障がい者を雇用予定の事業所が面接します。

【日時】9月29日(木)午後1時30分～3時30分(受け付け午後1時開始)

【場所】大崎市古川総合体育館(大崎市古川旭4-5-2)
【参加企業】ハローワーク古川・築館、迫管内の40社(予定)
【参加対象者】ハローワークに求職登録している人。未登録者は事前にご相談ください

【問い合わせ】ハローワーク

追(求人・専門援助部門)
☎0220(22)8609

お知らせ

**不法投棄は犯罪です
見かけたら連絡を**
最近、廃棄物の不法投棄が目立っています。
不法投棄は法律で禁止されており、違反した場合は、懲役または罰金刑に処されることがあります。
登米市では、看板の設置や巡回パトロールにより、不法投棄防止に取り組んでいます。
不法投棄から、登米市を守りましょう。

【問い合わせ】市民生活環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

きちんと管理しましょう 堆肥や家畜排せつ物

畜産農家の堆肥管理や、圃場・畑での野積みなど、家畜排せつ物は、家畜排せつ物法や水質汚濁防止法などで管理基準が定められています。
環境問題に対する意識が高まる中で、地域で畜産を安定的に営んでいくために、家畜

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

- アクアショップKUMANEN
- BFCKマネン
- コインランドリー 清潔空間
- なごみの家 きらり

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北散田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集

募集する住宅	
市営住宅	迫梅ノ木住宅 3-204号 (迫町佐沼字八幡一丁目6番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 2万3000円 ~ 3万3000円 / 駐車場なし
	津山宮町住宅 2棟 1号 (津山町柳津字黄牛田高畑22番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3K) / 家賃月額 = 1万1200円 ~ 1万6700円 / 駐車場利用は1台まで
定住促進住宅	豊里定住促進住宅 1号棟 502号 (5階) (豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 2万5900円 / 駐車場利用は1台まで
	豊里定住促進住宅 2号棟 206号 (2階) (豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 3万500円 / 駐車場利用は1台まで
	豊里定住促進住宅 2号棟 503号 (5階) (豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 2万5900円 / 駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください

【申込期限】 9月7日(水) ※期限厳守

【申し込み先】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎ 0220(34)2316

排せつ物の管理は重要な課題です。また、堆肥の野積みや素堀りは、家畜排せつ物の河川への流出や地下水への浸透により、水質汚染を招く恐れがあります。

悪臭や害虫発生、水質汚染の原因にならないよう、適切な管理をお願いします。

【問い合わせ】 産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
☎ 0220(34)2713

屋外広告物の表示や設置にはルールがあります

看板などの屋外広告物は、景観や安全を守るため、県の条例で設置できる基準が定められています。

【主な規制内容】

- ① 表示できない地域(禁止地域)▼三陸縦貫自動車道から500m以内▼自然環境保全地域▼文化財の周囲50m以内
- ② 許可が必要な地域(許可地域)▼登米市都市計画区域▼

※自分の土地に設置する場合も、条例の規制対象です

国道・主要地方道から500m以内

※地域ごとに大きさや高さなどの基準が定められています。設置するときは、事前にご相談ください

【問い合わせ】 宮城県東部土木事務所登米地域事務所(行政班)
☎ 0220(22)2494

県有財産を 入札により売却します

【売り払い方法】 条件付一般競争入札

【入札物件】

- ① 米山高等学校農地1(米山町西野字新石川37、38) / 田 / 5060平方m
- ② 米山高等学校農地2(米山町中津山字筒場坪807外6筆) / 田 / 1万6933平方m

【入札日】 12月15日(木)

【申込期間】 8月1日(月) ~ 11月30日(水)

【入札場所】 宮城県庁 ※詳細は県のウェブサイトを閲覧いただくか、お問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】 宮城県総務部管財課
☎ 022(21)2353
http://www.pref.miyagi.jp/site/zairi/

コミュニティカフェ 解説講座のお知らせ

地域の人たちが集まって飲食を楽しみながら、地域の憩いの場をつくるための講座です。

【開催日】 8月23日(火)、30日(火)、9月6日(火)、13日(火)

【時間】 午後7時

【場所】 コンテナおおあみ(迫町佐沼字大綱218-1)

【受講料】 無料

【問い合わせ】 NPO法人とめタウンネット
☎ 0220(44)4210

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・エイト 登米中田店

東証一部上場企業

収穫用品各種 大量入荷しました!!

ダイユー・エイトポイントカードとは

当日ご入会でその日のお買物からご利用できるお得なカードです

入会金無料 年会費無料 ※カード発行手数料100円がかかります

ダイユー・エイトグループ 500ポイント貯まるとダイユー・エイト 1枚ポイント券進呈

3枚で1,000円分のお買物ができる

毎月8のつく日はハッピーデー

税抜3,000円 8日 18日 28日

以上お買上げで ポイント 5倍

ダイユー・エイト登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
葉王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校

ヨークタウン内
ダイユー・エイト登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

営業時間 9時30分 ~ 8時

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

相談

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて^①の無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。

【日時】9月9日(金)、9月23日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】9日▶佐竹孝行(司法書士)、23日▶菅野高雄(弁護士)

【相談専用電話】

☎0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部産業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

障がい者の自立に向けて 「つと」相談を開設

【相談日時】9月27日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】宮城県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【相談担当】申し込み・問い合わせ

【合わせ】▶障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎0220(21)1011

▶福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金についての相談に応じます。相談は完全電話予約制です。前日までにご連絡ください。

※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】9月21日(水)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所
☎0229(23)1200

くらし・つとのお悩み 出張相談会

暮らしや仕事、健康、家族など、いろいろな悩みをお持ちの人から相談を受け、問題を

ねんきんだより

国民年金保険料の免除・納付猶予期間がある人へ

国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた人と比べ、老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)の受け取り額が少なくなります。将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除などの期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める(追納)ことができます。

ただし、免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納する整理し、解決方法を一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。事前に予約が必要です。

る場合、当時の保険料額に一定額が加算されます。

追納は、古い月のものから納付することになり、次の点にご注意ください。

○一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていないければ追納はできません

○「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか選択できます

【問い合わせ】

古川年金事務所

☎0229(23)1200

市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎0220(58)2166

【ねんきんダイヤル】

☎0570(05)1165

■日程・場所

開催日	時間	場所
9月13日(火)	9:30～11:30	中田農村環境改善センター
	13:30～15:30	石越公民館
9月27日(火)	9:30～11:30	米山公民館
	13:30～15:30	南方公民館

前8時30分～午後5時15分

安心・安全・安価で予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社
割烹くまがい

■本社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告
迫町佐沼中江にセレモニールームオープン!!

さぬま中江斎苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐専場
30台

病院からの搬送、
直接ホールに入れます。

一式葬儀料金
20期
どこよりも安心・安価

株式会社
なかた葬祭 誠香社

24時間電話受付
23-9270

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1 ㊥ ～ 30 ㊤	◎登展実行委員会 絵画展 【時間】午前10時～午後5時 (30日は正午まで) 【会場】2階レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
9 ㊤ ～ 11 ㊤	◎写団登米 写真展 【時間】午前9時～午後6時 (11日は午後5時まで) 【会場】小ホール 【入場料】無料	写団登米 ☎ 0220(22)7689
10 ㊥ 11 ㊤	◎結成 15周年記念劇団ドリーム☆キッズ 第14回ミュージカル公演 「おとぎの森の大冒険! ～さがせ!私の物語～ 【開演】10日午後6時、11日午後1時 【会場】大ホール 【入場料】大人・小中高生ペア1300円 大人千円 小中高生500円 未就学児200円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
25 ㊤	◎熊谷多香踊 40周年記念公演「風の祭り」 【開演】午後1時 【会場】大ホール 【入場料】指定2500円	熊谷流 ☎ 0220(34)3192

※9月の休館日は、5日、12日、20日、26日です
 ※入場料は前売り価格です



高齢者・障害者の 人権あんしん相談

仙台法務局および宮城県人権擁護委員連合会では、9月5日から11までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。

高齢者や障がい者に対する暴行・虐待や、家族間での問題など、さまざまな人権問題について、開設時間を延長して人権擁護委員が電話相談に応じます。

予約は不要です。秘密は固く守りますので、気軽に相談ください。

【日時】
 ▼9月5日(月)～9日(金) 午前8時30分～午後7時まで
 ▼9月10日(土)、11日(日) 午前10時～午後5時まで

【相談料】 無料
 【相談専用電話】
 ☎ 0570(003)110
 (ナビダイヤル)
 【事前の問い合わせ】 仙台法務局人権擁護部
 ☎ 022(225)5743

問題解決をお手伝い 休日無料法律相談会

日頃抱えているさまざまな法的トラブル(相続・家庭・住まい・労働の問題や、金銭・近隣トラブル、男女関係、交通事故など)の問題解決をお手伝いするため、仙台弁護士会と共催で「休日無料法律相談会」を開催します。

相談は無料で秘密は固く守りますので、気軽に相談ください。

【日時】 8月28日(日) 午前10時～午後4時

時～午後4時

【相談場所】 イオン南方店舗 地坂設駐車場(移動相談車内)
 / 登米市南方町鴻ノ木35-1

【予約・問い合わせ】
 法テラス南三陸
 ☎ 050(3383)0210
 ※事前予約の人が優先となります

**相続登記など
休日相談に応じます**

法務局で取り扱っている不動産や法人の登記、戸籍などの事務に関して、広く地域の皆さんからの相談に応じるため、休日相談所を開設します。

【日時】 10月2日(日) 午前10時～午後3時

【場所】 仙台法務局4カ所(本局、古川支局、石巻支局、気仙沼支局)

【相談料】 無料

【予約・問い合わせ】
 仙台法務局本局
 ☎ 022(225)5720
 仙台法務局古川支局
 ☎ 0229(22)0510
 仙台法務局石巻支局
 ☎ 0225(22)6188
 仙台法務局気仙沼支局
 ☎ 0226(22)6692

※事前予約の人が優先となります

人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営) / 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

催し

とよま秋まつり企画展 「幽玄の雅展」

とよま秋まつり開催に合わせ、高倉勝子作品の中から登米薪能を描いた作品を中心に展示します。また、実際に能舞台で使用している能面を同時展示します。

日本画家高倉勝子が描く幽玄の舞、そして能面作家菅原夢玄、阿部玄捷、佐々木夢全の幽玄の世界「夢玄面友会・三人展」をご堪能ください。

【日時】 9月15日(木)～10月16日(日) 午前9時～午後4時30分

【場所】 市高倉勝子美術館
【入館料】 大人200円、高校生150円、小中学生100円

【問い合わせ】 登米市高倉勝子美術館「桜小路」
☎0220(52)2755

※開館時間 午前9時～午後4時30分

企画展「八景く語り継がれる地域の風景」

ある地域における八つの優れた風景を選ぶ風景評価の様

式「八景」。中国の「蕭湘八景」に始まるこの概念は、日本に鎌倉時代に伝わり、江戸から明治時代に多く選定されました。

市内には「長沼八景」や「錦織八景」などの八景が選定されており、それらを題材にした資料も残されています。

今回の企画展では市および県内の「八景」を取り上げ、当時の人々が風景に込めた思いを紹介します。

【開催期間】 9月17日(土)～10月30日(日)

※休館日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日が休み)

【場所】 市歴史博物館(企画展示室)

【関連企画】
●展示解説

【日時】 9月22日(木) 午前11時～11時30分

【場所】 企画展示室
【参加費】 無料

●講演会
【日時】 10月8日(土) 午後1時30分～3時

【場所】 研修室
【参加費】 無料

【定員】 30人(要事前申し込み)

【演題】 「西郡和歌八景に思う」
【講師】 宮崎禎義氏(東和町郷土史研究会会長)

【予約・問い合わせ】 登米市歴史博物館
☎0220(21)5411

伊達政宗 生誕450年 歴史博物館友の会講座

あらゆる分野で多彩な才能を発揮し、とても教養が高かったとされる伊達政宗。

今回は政宗直筆書状をもとに文化人としての若き日の政宗の素顔に迫ります。

【日時】 9月21日(水) 午後1時30分～3時30分(開場 午後1時)

【場所】 登米祝祭劇場(小ホール)

【参加費】 無料
【講師】 加藤秀一博士(市歴史博物館友の会、佐沼郷土史研究会)

【問い合わせ】 登米市歴史博物館
☎0220(21)5411

※どなたでも参加できます。事前申し込みは必要ありませんので、時間までにお越しください

水上の戦い 長沼レガッタを開催

【日時】 9月25日(日) 午前9時(開会式 午前8時)

【場所】 アイエス総合ボートランド(宮城県長沼ボート場)
【種目】 ▼ナックルフォア(男子成年・男子壮年・女子・混合) ▼カヌー(小学男子・小学女子・中学男子・中学女子・一般男子・一般女子) ▼スカル(シングルスカル・ダブルスカル)

【問い合わせ】 長沼レガッタ実行委員会事務局(とめ漕艇協会事務局内)
☎0220(23)7633



受け継がれる伝統文化 登米薪能

伊達文化を今に伝える「登米能(宮城県無形民俗文化財指定)」が開催されます。

登米能は、仙台伊達藩の金春大倉流の流れをくむもので、現代まで継承されている

能の中でも、大変貴重な存在となっております。

燃え盛るたき火の明かりに照らされる能は、まさに幽玄の世界。受け継がれてきた芸術を、ぜひご覧ください。

【日時】 9月17日(土) 午後5時～8時(開場 午後4時)

【場所】 伝統芸能伝承館「森舞台」(登米市登米町寺池上町42)

【演目】 能「雷電」、狂言「狐塚」、仕舞

【入場券】 A席2500円、B席1500円

【購入方法】 とよま観光物産センター「遠山之里」売店で購入、または左記に電話してください

【電話予約・問い合わせ】 とよま振興公社
☎0220(52)5566



9月の納税

固定資産税・・・3期
国民健康保険税・・・4期
介護保険料・・・4期
後期高齢者保険料・・・3期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／平成28年9月30日(金)

登米市の人口・世帯数

(平成28年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,565	10,189	10,852	21,041 (▲7)
登米	1,809	2,372	2,587	4,959 (▲2)
東和	2,409	3,279	3,406	6,685 (▲3)
中田	5,007	7,729	8,185	15,914 (28)
豊里	2,144	3,355	3,395	6,750 (▲9)
米山	2,835	4,631	4,854	9,485 (▲7)
石越	1,604	2,513	2,606	5,119 (4)
南方	2,655	4,293	4,526	8,819 (▲3)
津山	1,198	1,691	1,831	3,522 (▲4)
合計	27,226	40,052	42,242	82,294 (▲3)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成28年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H28	H27	増減数
人身事故発生件数	149件	159件	▲10件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	178人	209人	▲31人
物損事故発生件数	913件	915件	▲2件

※平成28年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

○モンスター(交通事故)は、いろんな場所に潜んでいます。スマートフォンを操作しながら歩いたり、車を運転したりする行為は大変危険ですのでやめましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成28年8月8日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.06	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.05	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

音楽(おと)のある東北 トワ・エ・モワコンサート

【日時】10月8日(土)午後3時30分(開場11午後3時)
【場所】伝統芸能伝承館「森舞台」(登米市登米町寺池上町42)
【入場チケット】5千円(整理番号順の入場になります)
【プロフィール】1969年「或る日突然」でデビューした芥川澄夫と白鳥英美の男女2人組ユニット。「空よ」「誰もいない海」など、数々のヒット曲を生み73年に解散。解散後、芥川は音楽プロデューサーに、白鳥はソロアーティストとして活躍。97年8月、NHK「思い出のメロディー」に

「トワエモワ」として出演、これがきっかけとなり25年ぶりに活動を再開。以後全国各地でのコンサート、テレビ出演など精力的に活動している

【音楽のある東北の詳細】

<http://otonaru-tohoku.com/>

【チケット購入・問い合わせ】とよま観光物産センター「遠山之里」
☎0220(52)5566

陸上自衛隊東北方面隊 56周年記念行事

【日時】9月25日(日)午前9時〜午後3時
【場所】陸上自衛隊仙台駐屯地(仙台市宮城野区南目館1)

ー1)

【入場料】無料(どなたでも)来場できます)

【主なイベント】観閲式、観閲行進、訓練展示、戦車体験

搭乗、ヘリコプター体験搭乗抽選(搭乗は後日)、装備品展示、売店・特産品コーナー、

ふれあいコーナー(ミニ新幹線、エアートランポリン、ストラックアウト)、音楽隊ミニコンサート

【交通手段】▼電車JR仙石線苦竹駅から徒歩約1分▼

シャトルバス(仙台駅から運行予定)

【問い合わせ】東北方面総監部広報室
☎022(231)1111
(内線2373)

東北方面隊ホームページ

<http://www.mod.go.jp/gsd/nae/naeq/>

健康の相談・講話など 健康まつりを開催

【日時】9月10日(土)午前10時〜午後3時

【場所】宮城県立循環器・呼吸器病センター(栗原市瀬峰根岸55-2)

【主な内容】健康相談会、健康講話、体験コーナー、健康度チェック

【問い合わせ】宮城県立循環器・呼吸器病センター(地域医療連携室)
☎0228(38)3151
(内線135)

【おわびと訂正】

広報とめ8月号9ページ「目指せ頂点」で次の通り誤りがありました。おわびして訂正します。

▼中学校総合体育大会
陸上100㊦1年男子3位(中田中)の名前(布澤功誠)▼全国小学生陸上競技交流大会宮城県選考会100㊦5年男子5位(柳津小)の名前(佐々木清翔)▼登米市小学校陸上競技大会100㊦5年男子2位(佐々木清翔の学校名)柳津小

まちのトップアスリート

Athlete

Zoom Up Tome 2016

迫愛会 Jr.

第36回
ファミリーマートカップ
全日本バレーボール小学生大会出場

迫愛会 Jr. バレーボール スポーツ少年団

2000年結成。小学1～6年まで8人が在籍。伊藤好代表、袋和人監督。
選手は前列左から、佐々木菜那、三浦彩羽、田口芽依、山田祐奈、後列左から、遠藤羽衣、石川海璃、山田玲寧、高橋かな。

ファミリーマートカップ第36回全日本バレーボール小学生大会宮城県大会（以下、県大会）は6月25、26の両日、大崎市の田尻総合体育館で開かれ、迫愛会 Jr. が2年ぶり2度目の優勝を果たした。

「目標だった全国行きを決められてうれしい。支えてくれた地域や保護者、関係者の皆さんのおかげです」と、主将の三浦彩羽は、優勝の喜びと感謝の気持ちを語った。

県大会には、各地域の代表34チームが参加。本年2月に開催された宮城県小学生バレーボール新人大会で優勝した迫愛会は、第1シードで2回戦から登場した。

25日の初戦、船迫チエリーズ戦、3回戦の富永女子バレーボールクラブ戦、準々決勝の金剛沢フェニックス戦を、全て2-1で勝利し、危なげなく準決勝に駒を進めた。

迎 えた26日の準決勝、川崎アタックカーズ戦。大型アタッカー2人を擁し、強力な攻撃力が売りの強豪だ。ここで袋和人監督が、上位陣対決用のカードを切った。今大会、レフトで使い続けていた、エース山田玲寧を、本来のポジションのライトへ変更する。

今大会初のフォーメーション。緊張からか、序盤に流れを失ったまま第1セットを18-21で落としてしま

う。嫌なムードを変えたのは、長年好敵手として、県北の仲間として切磋

第65回 県中総体結果

平成28年7月22～25日

【陸上男子】

- ▼2年100m⑧鈴木啓太(佐沼)
- ▼200m②藤原優真(佐沼)(東北大会)
- ▼砲丸投げ⑥佐藤稜(中田)
- ▼棒高跳び①千葉星那(米山)(東北・全国大会)
- ▼2年②芳賀康介(佐沼)(東北大会)
- ▼3年③石川隼(新田)(東北大会)

【陸上女子】

- ▼走り高跳び④佐藤真恋(南方)(東北大会)
- ▼800m⑧川口ゆりか(南方)
- ▼ソフトボール
- ▼男子②佐沼中(東北大会)
- ▼ソフトテニス
- ▼男子団体②南方中(東北大会)
- ▼男子個人③白鳥怜・星柊也(南方)(東北大会)

【バドミントン】

- ▼男子個人ダブルス⑤大橋龍成・三田大樹(中田)
- ▼女子団体②南方中(東北大会)
- ▼女子個人ダブルス③小泉りの・三浦咲乃(南方)
- ▼女子個人シングルス⑤菅原葵(東和)
- ▼73kg級③佐藤芽人(豊里)(東北大会)
- ▼81kg級②伊藤蓮(米山)(東北大会)
- ▼団体③米山中
- ▼52kg級②阿部彬奈(米山)(東北大会)
- ▼63kg級③加藤ほのか(米山)
- ▼70kg級超級①

【柔道女子】

- ▼団体③米山中
- ▼52kg級②阿部彬奈(米山)(東北大会)
- ▼63kg級③加藤ほのか(米山)
- ▼70kg級超級①

【剣道女子】

- ▼団体①中田中(東北・全国大会)
- ▼個人③平野彩那(佐沼)(東北大会)
- ▼5小諸晴菜(中田)(東北大会)
- ▼団体②米山中(東北大会)
- ▼個人軽量級③大立目直希(米山)
- ▼個人総合⑤大立目直希(米山)
- ▼1年④佐藤直哉(米山)(東北大会)
- ▼3年①大立目直希(米山)(東北大会)

【水泳男子】

- ▼50m自由形②千葉悠正(佐沼)(東北大会)
- ▼100m背泳ぎ⑥富士原雅仁(佐沼)
- ▼200m背泳ぎ⑦富士原雅仁(佐沼)
- ▼100mバタフライ①千葉悠正(佐沼)(東北大会)
- ▼200m個人メドレー
- ▼3渡邊偉月(佐沼)(東北大会)
- ▼400mリレー④佐沼中(東北大会)
- ▼400mメドレーリレー②佐沼中(東北大会)
- ▼400m個人メドレー④武山千夏(佐沼)(東北大会)



琢磨してきた、上野目バレーボールクラブと一迫クラブ、そして迫愛会のOBたちの大声援だった。力強い後押しを受け、選手たちはのびのびとプレー。多少押し込まれる場面もあったが、第2、第3セットを連取し、見事勝利。大一番を制した勢いで、続く決勝のゆりが丘ウインデイズ戦も2-10で下し優勝を決めた。

全

国大会は8月9～12日、東京体育館を主会場に開催される。三浦主将は「全国での目標はベスト8。相手が強豪でも、気持ちで負けず絶対に勝ちます」ときっぱり。「心はひとつ」。チーム結成直後からのスローガンだ。この言葉通り、選手とベンチ、保護者、地域、関わった人全ての心をひとつにし、全国8強の扉を開こうとしている。

ときめき人 Tokimeki bito



「心一つに」歩んだ畜産業。三人四脚これからも変わらず。

迫町・仮屋
千葉 哲雄さん

ちば・てつお
1946年生まれ

Profile

実家が家畜商を営んでいたこともあり、結婚後は肉用牛の肥育に取り組む。1頭の牛から始まったが、最高時は183頭飼養。その後4回経営を見直し、現在は160頭の去勢和牛を肥育。2010年にも全農肉牛枝肉共励会で優秀賞を受賞。妻、息子と3人家族。

「35年続けてきたけど、こんな賞を受賞できるなんて夢のような話」と謙虚に話す千葉さん。先月、第18回全農肉牛枝肉共励会が開かれ、枝肉を出品。見事、最高位の名誉賞を受賞した。

妻豊子さんと結婚し、千葉家に婿入り。当時は、コメを主品目に農業経営をしていた。しかし、将来を見据え、コメに変わるものが必要と判断。結婚から10年、一大決心をし肉用牛の肥育に取り組み始めた。

実家が家畜商を営んでいたため、牛飼養や畜産経営の基本的なノウハウはあった。しかし見るのとやるのでは大違い。いろんな困難を、豊子さんと二人三脚で乗り越えてきた。「嫁さんがいたからこそここまでこれたね」と豊子さんをねぎらう。

牛飼養は重労働。朝早くから餌や、ふんの処理

など、休む暇がない。生き物相手に365日続く。全員が家を空けられないので、家族旅行にも行けない。「でもね牛と育ててきて心から好きだからね」と目を細める。牛の面倒は徹底して見る。気持ちよく過ごしてもらうため、畜舎は常に清潔に保たれ、こまめにブラッシングしている。体調管理は1頭1頭、その牛にあったやり方を心がけ、小さな変化を見逃さない。日々の研さんがあったからこそ、今回の最高賞受賞となったのだ。

「自分なりのやり方を通せたのは、息子も協力してくれたからね。そうでなければ、今の仕事量はこなせなかったよ」。これからは息子豊さんが中心となり経営していく。「良質の肉牛を生産しつつづけることが、自分たちの目標」。今日も3人で牛と向き合う。

編集後記

▼佐沼高、登米高野球部の同時8強入り。選手や関係者は、もっと上を目指していたと思う。悔しい気持ちはあるはず。昨年、一昨年の活躍に、追いつき追い越せと努力してきた彼ら。努力の結果なのだから、胸を張ってよいと思う。そして、ここに登米総合産業高が加われば、市民にとって何より楽しい夏になる。(及川)

▼この時期は、毎週のようにお祭りがあって楽しいですよ。取材してみると新たな発見や感動がたくさんあります。ぜひ皆さんも、夏の思い出にお祭りに出かけてみませんか。登米市のお祭りはどれもおススメですよ。(千葉)

▼市内各所にお邪魔して写真撮らせていただきました。目になります。初めて見るイベントもあり、カメラを持ちながらいつも一緒に楽しんでます。子どもたちも大勢見かけ、無邪気な笑顔に心が癒されます。また、頑張ろうという気持ちになりますね。(田代)



モバイルとめ (携帯電話版ホームページ) <http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス (防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <http://tomecity.mail-dpt.jp/>